

社会福祉法人

ほしのくま

発行:社会福祉法人星のくま
 住所:雲仙市愛野町乙2336-1
 TEL:0957-36-7575
 FAX:0957-36-7576
 URL:hoshinokuma.com
 発行責任者:磯田 正也

ほのぼのと しあわせになろう
 のんびりとくじけるな まけるな!



「十年目」

「星のくま」は、平成二十五年に“特定非営利活動法人”としてスタート。その六年後の令和元年には法人格を“社会福祉法人”へと移行し、事業開始十年目となりました。事業開始当時は、小規模法人の宿命である「五なし・三意」で、「お金がない・人（利用者様）がない・モノ（借家、借地）がない・実績がない・のれん（後援者）がない」の「五なし」からの出発で、それを「熱意・誠意・創意」の「三意」でカバーし、何事も創意工夫しながら努力し、一生懸命に取り組む日々でした。

当時より、自らが現状をしっかりと把握し、職員と一体となり機動力をフル回転させること、その機動力で利用者様のニーズに対し、「きめ細かな」サービスの提供を行うことを理想とする事業運営を目指してきました。

未だ未だ道半ば状態であり、満足のいくものとはなっておりませんが、「熱意・誠意・創意」である「三意」は忘れることなくこれからも星のくまの「機動力」を活かしながら、「きめ細かな」サービスの提供を目指します。

利用者様に「期待」をもって、「また来たい!」と頂けると嬉しいよう、職員と共に取り組んでいきたいと思えます。

社会福祉法人 星のくま

理事長 磯田 正也

ワークセンターあいの

A new season has come! 新しい季節、到来!

ワークセンターあいのでは、高等部卒業生1名と男性1名が新たに仲間に加わりスタートを切りました。

前年度もコロナ禍での活動が続きましたが、年度当初に掲げていた目標平均工賃の23,000円に対し、平均工賃が23,600円と皆様の努力により達成することが出来ました。また、介護補助への一般就労や就労継続支援A型への送り出しができ、在籍者の目標となっています。

今年度は、支援者の支援技術の向上のため、STPD※See（現状を見る）、Think（分析）、Plan（計画）、Do（実行）を意識しながら体現し、利用者の方々の成長を促す支援ができるよう意識の統一を図っていきます。また、作業環境の見直しを行いながら、より活動しやすい環境づくりにも力を入れていながら、今年度平均工賃目標を「25,000円」と掲げ、一丸となって目指していきたいと思っています。

I'll do my best!

ワークセンターあいの 令和4年度職員紹介



保育士
介護福祉士

サービス管理責任者
林田 奈美

栄養士
川口 友紀

NEW FACE!!



草野 敬子



草野 隆



町田 恵美子

西原 真実



進藤 加奈

本田 ゆう



介護福祉士
松尾 陵太



介護福祉士
中村 聡司

新メンバー紹介♪

今春高等部を卒業し、新たに「ワークセンターあいの」のメンバーに加わりました。これから、大人の一員として、仕事を頑張っていきます!!

箱折り作業
がんばります!!



かわかみ はるか
川上 遥香さん



四月に入り、お花見の季節となりました。「ワークセンターあいの」では毎年恒例となりました。「ガイアの里」さまの敷地に咲く桜の木を眺めながら「お花見会」を行いました。カラオケで好きな曲を歌ったり、みんなと一緒に食べた「アイスクリーム」はとても美味しく、暖かな春の日を楽しみました。

お花見会

今年もきれいな桜が見れました。



ケアステーションあいの

十年目を迎えて…

新たな気持ちでスタート

ケアステーションあいでは特別支援学校高等部の卒業生を含む三名を迎え、令和四年度を元気にスタートすることができました。昨年度は「丁寧（ていねい）」をキーワードに細やかな気配りと思いやりの気持ちを大切にした支援に努めて参りましたが、皆様にはどのように届いたでしょうか。

今年度は生活介護事業をスタートして十年の節目を迎えます。これまでの日課や活動内容など基本的な支援内容を振り返り、利用者様の思いに沿った支援が提供できているか「振り返り、更に支援を高める一年」にしたいと考えております。

コロナ禍の新しい生活スタイルにもすっきり慣れ、皆様には引き続き感染予防をお願いすることになります。これからは自粛していた外出や社会体験など、利用者様の楽しみとなる活動を少しずつ実施できたらと考えております。

今年度もどうぞよろしくお願いたします。

令和4年度 活動チーム職員紹介

～支援力Up!!がんばるぞ!～

サービス管理責任者



新メンバー紹介



よろしくお願いたします!

自立生活チーム

高等部卒業生を主体とし、将来自立した社会生活を送るために活動します。



創作チーム

毎月のテーマを決め、壁画製作を楽しみながら手指のリハビリを兼ねて活動します。



作業チーム

様々な軽作業を取り入れ、より高い工賃を目指し活動します。



リハビリチーム

健康・体力維持のため個々のプログラムを作成し、一人一人に合わせた運動法を取り入れ活動します。



短期入所担当

安心・安全で快適な宿泊ができるようがんばります!



キッズステーションあいの

春の陽気の訪れとともに新年度がスタートしました。学年が一つずつ上がり、期待に胸を膨らませる子ども達。一年間で見せてくれた成長ぶりは一人ひとり異なりますが、お友達と仲良く楽しそうに遊ぶ姿を見るとこちらも頬が緩みます。

昨年度も思うように外出できず、室内で過ごすことが多かったのですが、今年度は敷地内に子ども達のがびのびと遊べるスペースを確保し、野外での活動を増やしていきたいと考えています。また、子ども達の成長につながるよう職員の支援力向上を目指していきたいと思ひます。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

イチゴ狩り行ってきました!



新しいお友達♪



イチゴ狩り

職員紹介

子どもたちがのびのびと成長
できるよう元気いっぱい
がんばります!

保育士
社会福祉士
精神保健福祉士
児童発達管理責任者
田口 陽子

児童指導員
宮崎 蘭佳

保育士
佐藤 美穂

保育士
馬場 まゆみ

介護福祉士
保育士
川井 由美

保育士
里見 規子

保育士
出田 亜希子

アクティビティセンターあいの

アクティビティセンターあいでは、身近な自然を肌で感じながら農作物や植物などの育生を行い、育てる喜びや難しさ、収穫の喜びなどを経験しています。

今年度は将来の姿を見据え、コロナ対策を取りながら社会体験活動や社会で必要な生活能力を身につけることができるよう支援を行います。また、多機能事業所である「ワークセンターあいの」と連携を取りながら就労体験等を取り入れ、成長を促す支援を行っていきたいと思っています。

「はたらく」とは？ 就労体験！



隣接する「ワークセンターあいの」にて就労体験を行っています。大人の利用者さまの中に入り、作業のお手伝い。体験当初は「えーなんで作業しないといけないの!？」という声もありましたが、実際に体験してみるとすごく集中し、黙々と取り組み、最後には「これだけ頑張れた!」と。

子どもたちが実際に「はたらく」ことを経験し、「はたらく」ことの意味を考えるきっかけになってくれたらと思います。



チャレンジ★ログ4
～4コマ劇場～



育てる!・収穫する!・作る!・食べる!
そして、動く~!!
子どもたちは
いつでも元気いっぱい!!

※お好きなセリフをどうぞ。

令和4年度 職員紹介



保育士
児童発達管理責任者
林田 奈美



児童指導員
宮木 智子



保育士
岩本 美智子



保育士
中島 道子



児童指導員
東川 まゆみ



指導員
村川 彩香

今年度より、
新しく入社しました♪

子どもたちに負けないパワー!で
今年もがんばります!!

星のホームあいの

「ありがとう」が溢れる日々を目指して…

共同生活援助事業も早いもので九年目を迎えることが出来ました。

現在は、十名の利用者さまが入居されており、毎日楽しく賑やかに生活されております。

ここ数年は「コロナ禍」と言う未曾有の事態で、帰省の一時制限や外出の自粛と今までに経験がない状況にややストレスも溜まり気味な様子ではありますが、外食の代わりにテイクアウトや甘いスイーツを堪能するなど今まではまだ違った「食」の仕方を工夫し、楽しみながらストレス解消を図っています。

今年度も優しい声掛け、優しい笑顔で「ありがとう」を声に出して感謝の気持ちを伝える事により、信頼関係を深め、利用者さまと共に成長していきたいと考えております。障がいがあっても地域の中で安心、安全に自分らしく暮らすことが出来るように、私達は質の高いサービスの提供を目指します。今年度もどうぞ、宜しくお願い致します。



「星のホームあいの」の皆さん！ おじゃましま〜す！！

「星のホームあいの」の利用者さまのなかなか見れない生活の様子を拝見！ 共同で生活しているからこそ助け合いながら、お互いが気持ちよく生活できるように取り組まれていますね♪

日常生活

共同場の掃除

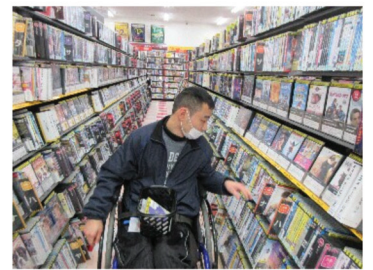
～気持ちよく過ごすために～



何でもチャレンジ！

～工夫しながら取り組みます～

余暇活動



本やDVDを選んだり…

ジュースも一日のお楽しみ♪

職員紹介♪

今年度も職員一同、力を合わせて頑張りますのでよろしくお願いいたします！

世話人
藤田 裕美子
介護福祉士

生活支援員
森寄 永子
介護福祉士

生活支援員(千一フ)
林田 陽子
介護福祉士

生活支援員
草野 敬子
准看護師

サービス管理責任者
平野 嘉子
准看護師

世話人
北尾 美紀
介護福祉士

「星のくま」整備計画

昨年度はケアステーション隣の平屋の建物と、その隣の土地を取得し整備致しました。現在、建物は通称「多目的棟」として、職員の研修や軽作業、レクリエーション等の活動や、業務継続計画(BCP)における備蓄品管理など様々な用途で活用しています。また、多目的棟周辺の空きスペースは野菜作りや子どもの遊び場として、更に取得した土地は駐車場として活用しています。

今後は法人の中長期計画において、軽作業を主体としながら生活支援も充実させた就労支援事業や、子どもの支援を更に充実するための事業等、新たな事業展開の熟考を重ねているところです。



セラピストによる専門的な支援



生活介護では常勤職員である作業療法士と業務委託の理学療法士による機能訓練を実施しております。利用者さまのニーズに合わせた訓練メニューを実施することはもちろん、姿勢や歩き方を評価し、靴の形やサイズ、使用しているイスは適当であるか等々…細かなことまで専門的な視点で丁寧な支援を行っています。

今後は言語聴覚士による、子ども達への言語訓練や、嚥下に不安がある方への指導など、ご本人では気づきにくい困りごとにも支援の手を広げていきたいと考えております。

※次回からはセラピストによる記事を掲載していきます。

熱中症に気を付けましょう

皆さん、「暑熱順化」という言葉を知っていますか？「暑熱順化」とは体が暑さに慣れるという意味で、「暑熱順化」には数日から二週間程度かかるようです。これから暑い季節を迎えるにあたり、熱中症になりにくい暑さに強い体づくりを心がける必要があります。

★日常生活に次のことを取り入れよう！

ウォーキング・ジョギング (帰宅時に一駅分歩くなど)		
ウォーキング 運動目安 30分	ジョギング 運動目安 15分	頻度目安 週5回
サイクリング		
運動目安 30分	頻度目安 週3回	
適度な運動 (筋トレやストレッチなど適度に汗をかくもの)		
運動目安 30分	頻度目安 週5回～毎日	
入浴 (シャワーだけでなく、湯船に入るもの)		
頻度目安 2日に1回		



利用者の皆さまが安心して乗車できるよう安全運転とていねいな支援に努めてまいります。

また、令和4年4月1日より「公用車運転手の酒気帯び有無の確認」が義務化され、全職員に対し、運転前後の目視によるアルコールチェックをスタートしました。10月からはアルコール検知器を用いた確認が義務化されます。



春の良き日に…

今年も新年度がはじまるにあたり、千々石町の「猿場神社」を参拝しました。例年、磯田理事長を先頭に元気いっぱいの子供達や数名の職員が後を続き、険しい山道の上にある本殿まで出かけます。今年は天気も良く、満開の桜も見ることができ、最高のスタートとなりました。



しっかり換気



きれいな空気



きれいに消毒



こまめな手洗い

続・感染症予防

新型コロナウイルス感染症による行動制限も三年目を迎え、マスク生活や毎日発表される感染者数の情報が「日常」となってしまうような気がします。そのような中、感染症対策のひとつである「室内の換気」を良くするために各事業所に「エアドッグ」の設置と天井にシーリングファンを取り付けました。

まだまだ終息には見通しが立たない状況ですが、一日も早くマスクなしで笑える日が戻ってくることを願いつつ、自分たちでできる感染症対策を徹底していきたいと思えます。引き続き、基本的な感染症対策へのご協力をお願い致します。

～ご相談ください～



障がい福祉・福祉制度などお困りことがあればお気軽にご相談下さい。

社会福祉法人 星のくま

雲仙市愛野町乙2336-1
0957-36-7575



HP・Facebook・Instagram
随時、更新中!



編集後記

木々の緑が目には鮮やかな季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

「星のくま」も新しい年度を迎え、新たな気持ちで元気にスタートしております。今年は桜の季節が「あっ」という間に過ぎ去ったように、一年が「あっ」という間に過ぎ去るような予感が…。この「あっ」という間が充実した、濃い一年になるよう日々を過ごしていきたいと思えます。

新年度のはじまりということで、職員紹介等々、掲載しておりますのでご覧ください。

星のくま 広報部

